

020	七五三の祝い 改まった文例
<p>拝啓 落葉舞い忍び寄る冬を感じる今日この頃、貴家の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。</p> <p>さて、この度ご子息太郎様には、めでたく七五三のお祝いを迎えられ誠によろこばしく、一言ご祝賀を申し上げます。</p> <p>これまで健やかにすくすくとお育ちになり、しかも幼児の英才教育の教室では、抜きん出た才能を發揮されている優秀な太郎様が、今後もお一層健康を保たれ、鈴木様ご夫妻のご期待にかなうご活躍をなさるよう、陰ながらお祈りする次第です。</p> <p>ほんの気持ちばかりで恐縮ですが、本日別便にてお祝いのお品をお贈りいたしました。ご笑納いただければ幸いです。右略儀ではございますが、お祝いのみ申し上げます。</p> <p style="text-align: right;">敬具</p>	